

岐 阜 高 専

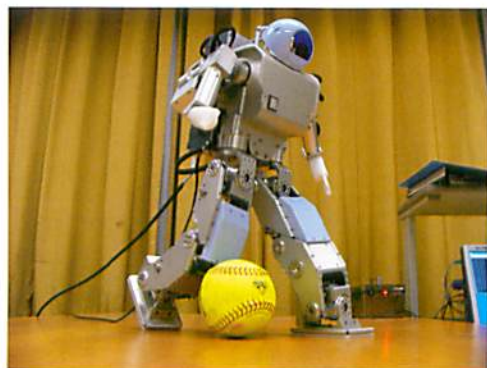


教育理念

1. 科学技術に夢を託し、人類愛と郷土愛に目覚めること。
2. 国際性豊かで世界に羽ばたく気概を持つこと。
3. 情報化社会の最前線で活動すること。

教育目標（準学士課程）

1. 広い視野を持ち、自立心と向上心に富み、教養豊かで心身ともに健康な技術者の育成
2. 基礎学力を身につけ、創造力、応用力、実践力を備えた技術者の育成
3. 国際コミュニケーション能力と先端情報技術を駆使する能力を備えた技術者の育成
4. 工学技術についての倫理観を有した技術者の育成
5. 教育研究活動を通じて社会へ貢献できる技術者の育成



2006

学 生 数

(18.5.1現在)

学 科	学生定員	在学学生数
機 械 工 学 科	200	207
電 気 情 報 工 学 科	200	203
電 子 制 御 工 学 科	200	204
環 境 都 市 工 学 科	200	205
建 築 学 科	200	206
計	1000	1025
電子システム工学専攻	24	32
建設工学専攻	16	24
計	40	56

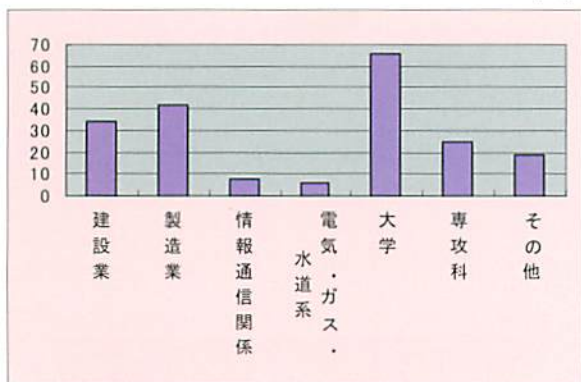
教職員数

(18.5.1現在)

校 長	教 授	助 教 授	講 師	助 手	職 事 員 務	職 技 員 術	計
1	32	32	9	8	34	14	130

卒業生の進路

(人)



※就職は業種別に記載、進学は専攻科と大学を別に記載

●主な就職先

トヨタ自動車(株), 本田技研工業(株), 三菱重工業(株), (株)大林組, 中部電力(株), アイシン精機(株)

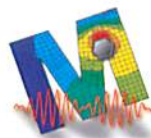
●主な進学先

東京工業大学, 名古屋大学, 名古屋工業大学, 筑波大学, 豊橋技術科学大学, 岐阜大学, 本校専攻科

学科紹介

養成すべき人材像

★機械工学科



国際社会において機械技術者として活躍するための基礎学力を有し、社会情勢の急激な変化に柔軟に対処できる情報処理能力と情報解析能力を備えた人材の育成

★電気情報工学科



電気・電子・情報の各分野における基礎知識と技術をバランス良く身につけると共に、社会の要求に応え高度な専門技術と知識を修得していける能力を備えた技術者の育成

★電子制御工学科



電気・電子、情報・制御、機械関連技術を深く教授し、その技術を基礎に、実社会の要求に応え、既存の電子制御システムの保守・点検・整備および将来の創造的な技術改良が提案できる技術者の育成

★環境都市工学科



人類が自然災害から国土を守り快適で安全な生活を支えるための社会基盤の整備と、自然と共生・調和し環境負荷の低減を考慮した「循環型の都市づくり」の創造に関する基本的な知識・考え方を理解し、人類の持続的発展を支える社会基盤整備を積極的に推進できる能力を備えた技術者の育成

★建築学科



人間が社会生活を営む空間を構築するために建築・都市空間の構成技法、環境調整及び構造安全性に関する技術と教養、並びにそれらを総合化できる技術者の育成

専攻科紹介

★電子システム工学専攻

・資源、エネルギーの有効利用および環境への配慮等を意識し、自然環境と共生・調和したヒューマンフレンドリーな知的機能システムを開発できる技術者の育成

・機械工学、電気情報工学、あるいは電子制御工学のより確かな専門知識とそれを応用できる技術者の育成

・異分野のシステム・技術を理解し、これと自らの分野にまたがるシステムを構築できる技術者の育成

★建設工学専攻

・自然環境と共生・調和した循環型社会の創造や社会生活を営む空間の構築とそれらを自然災害から守る防御システムの構築等を達成するための発展的思考力をもつ技術者の育成

・環境都市工学あるいは建築学の得意とする専門分野を深めるとともに、それを応用できる技術者の育成

・異分野のシステム・技術を理解し、自主的・継続的に学習できる技術者の育成

JABEE

日本技術者教育認定機構 (JABEE) 認定
環境システムデザイン工学教育プログラム

本教育プログラムが目指すエンジニア像

本教育プログラムが養成することを目指すエンジニアは、得意とする専門分野を持ち、またこれと異なる分野の技術システムを理解して、機械、電気、電子、情報、建築、都市などの機能を複合したシステムを、人間の感性や環境の特性などを配慮しつつ開発する能力を持ち、情報技術と英語をツールとして駆使しながら、国際的なフィールドで指導力を発揮できる人物です。

研究活動

科学研究費補助金

(平成18年度)

科 目	件 数	金額 (単位:千円)
基礎研究 (B)	1	2,300
基礎研究 (C)	12	16,200
萌芽研究	3	3,100
若手研究 (B)	4	5,900
計	20	27,500

採択件数 全国高専第一位

外部資金の導入

(平成17年度)

科 目	件 数	金額 (単位:千円)
受託研究	5	6,380
共同研究	14	20,980
寄附金	28	21,528
計	47	48,888

現代的教育ニーズ取組支援プログラム (現代G P)

- 平成16年度 新規採択
「単位互換を伴う実践型講義配信事業」
- 平成17年度 新規採択
「創発的なものづくりリテラシー教育活動」

地域貢献

(<http://www.gifu-nct.ac.jp/techno/index.htm>)

県内外地域・企業との連携を深め、広く社会に貢献できるよう活動を行っています。

技術相談項目、研究シーズ、関心のあるテーマ、講演依頼等下記までお気軽にご連絡をお願いします。

連絡先 TEL058-320-1376 (科学技術相談室)

学生活動

平成17年度第40回全国高専体育大会

- 柔道大会 男子個人の部 第3位
陸上競技 学校対抗 第3位
男子1500m ・走り幅跳び 優勝
水泳 男子100m 平泳ぎ 優勝
男子200m 平泳ぎ 第3位
バスケットボール 男子 第3位

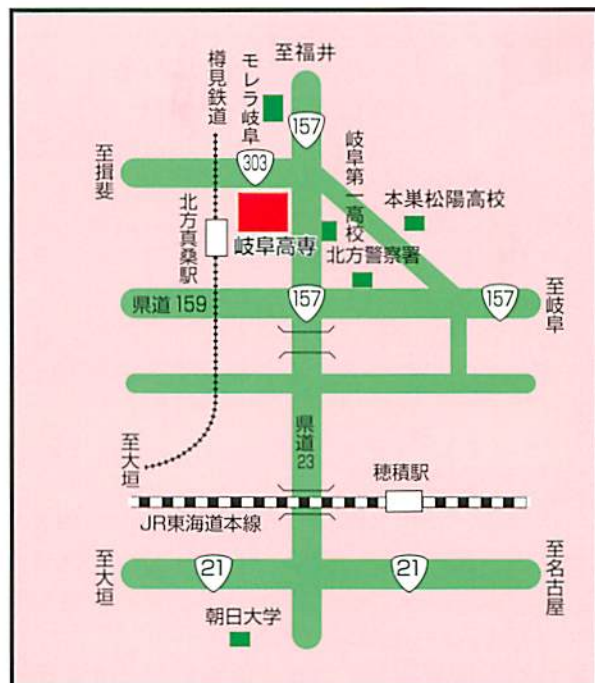


学生寮

学生寮は「雄志寮」と称し、校内に男子寮に3棟（A寮・B C寮及びD寮）と女子寮に2棟から構成（定員は333名）



● アクセス



● 交通

1. JR大垣駅から樽見鉄道で「北方真桑」駅下車、北に約1.2km、徒歩約12分
2. 名鉄岐阜・JR岐阜駅から岐阜バスで「岐阜高専（終点）」下車
3. 名鉄岐阜・JR岐阜駅から岐阜バスで（モレラ岐阜行）で「モレラ岐阜（終点）」下車、南に約1.2km、徒歩約12分
4. JR穂積駅から岐阜バスで「三橋」下車、南に0.7km、徒歩7分

独立行政法人国立高等専門学校機構

岐阜工業高等専門学校

〒501-0495

本巣市上真桑2236-2

TEL 058-320-1211（代表）

ホームページ <http://www.gifu-nct.ac.jp>